

【Luup×北九州市×毎日新聞社】連携協定締結共同会見

1 日時・場所 令和6年10月29日(火)

9:30~10:00 本庁舎4階 記者会見室

<参考>安全講習・試乗会

10:30~12:30 勝山公園芝生広場(北側)

2 出席者 株式会社Luup代表取締役CEO 岡井 大輝
北九州市長 武内 和久
毎日新聞西部本社代表 高添 博之

3 次第 9:30 連携協定締結共同会見

(1) 出席者紹介

(2) 武内市長ご挨拶

(3) 岡井社長ご挨拶・プレゼン

(4) 毎日新聞西部本社高添代表ご挨拶

(5) 質疑応答

(6) 写真撮影

10:00 終了、岡井社長・武内市長・高添代表退席

※その後は、各社担当、市各担当で対応します

【問合せ先】

市長公室 第三戦略担当

担当 課長：金岡 係長：大部

TEL：093 - 582 - 2061

報道機関 各位



- Luup、北九州市、毎日新聞社が連携協定を締結
- 「LUUP」のサービス提供を北九州市で開始

株式会社 Luup(本社:東京都千代田区、代表取締役 CEO:岡井大輝、以下「Luup」)、北九州市(市長:武内和久)、株式会社毎日新聞社(西部本社代表:高添博之 以下「毎日新聞」)は、北九州市での電動マイクロモビリティのシェアリングサービスの提供に関して、新たなモビリティとしての活用可能性の検討や交通安全の確保などを目的とした、三者間の連携協定を締結しました。

Luupは、令和6年10月29日(火)11時より、北九州市にて電動キックボードや電動アシスト自転車などの「電動マイクロモビリティ」のシェアリングサービス「LUUP(ループ)」の提供を開始します。(別紙参照)

1 背景

Luup は、“街じゅうを「駅前化」するインフラをつくる”をミッションに、電動マイクロモビリティのシェアリングサービスを展開しています。電動アシスト自転車や電動キックボードのみならず、電動・小型・一人乗りの電動マイクロモビリティを包括的に取り扱い、ファースト・ラストワンマイルの移動手段を確立することで、全ての人が自由に移動できる未来を目指しています。

北九州市は、関門海峡を隔てて本州に面した九州の最北端に位置する街です。中心市街地である小倉駅は、九州の玄関口としてすべての新幹線が停車し、利便性にも優れています。駅周辺には大型の商業施設も多く、買物客などで賑わっています。世界に誇る環境や産業の技術集積や空港・港湾などの都市基盤を有する一方、日本三大カルスト台地のひとつである平尾台や眺望の素晴らしい皿倉山など、自然を近くに感じることができる都市です。

毎日新聞は、北九州市に西部本社を置く唯一の全国紙として、地元貢献したいという思いのもと、今回協定に参画しました。自転車や電動キックボードなど、LUUP が提供しているモビリティも含めた交通ルールやマナーの啓蒙について、中立的な立場から報道を通じて地元メディアとして地域社会に寄与し、北九州市の未来作りに貢献してまいります。

今回、三者間で連携協定することで、北九州市で暮らすすべての人と、様々な用途で北九州市を訪れる方々の移動をより便利にし、街のさらなる活性化に寄与することを目指します。



2 連携協定の概要

(1)目的

Luup が北九州市内において電動マイクロモビリティのシェアリング事業を実施するにあたり、Luup、北九州市、毎日新聞社が相互連携し、電動マイクロモビリティの新たなモビリティとしての活用可能性を検討するとともに、電動マイクロモビリティに係る交通ルール等の早期浸透により交通安全を確保します。

(2)それぞれの主な役割

Luup は、電動マイクロモビリティのシェアリング事業を行うとともに、これに係るポートの確保、違法駐輪対策、利用促進に向けた周知・広報、新たなモビリティの活用可能性検討に向けた実証実験、交通ルール・マナーの普及啓発、各種データの収集・整理・分析等を行います。

北九州市は、電動マイクロモビリティの新たなモビリティとしての活用可能性検討、交通ルール・マナーの普及啓発、公共施設等におけるポート設置に向けた検討・調整等を行います。

毎日新聞社は、電動マイクロモビリティの交通ルール・マナーの普及啓発、市民等の認知・理解促進に係る取組を行います。

【本件に関するお問合せ先】

●株式会社 Luup

- ・広報担当:松本・村本
- ・E-mail:pr@luup.co.jp
- ・報道関係者からのお問い合わせ:コーポレートサイト(<https://luup.sc/>)下部のお問い合わせフォームより「報道・メディアの方向け」を選択の上、ご連絡ください
- ・サービスに関するお問い合わせ(LUUP カスタマーセンター):0800-080-4333

●北九州市

- ・連携協定に関すること
都市戦略局 都市交通政策課 担当:進藤・岡崎 電話:093-582-2518
- ・安全安心に関すること
総務市民局 安全・安心推進課 担当:内藤・原田 電話: 093-582-2866
- ・その他
市長公室 秘書課 担当:金岡・大部 電話: 093-582-2061

●株式会社毎日新聞社

- 社長室西部駐在 担当:木下
- 電話: 093-541-8171
- E-mail: kinoshita-ta@mainichi.co.jp

LUUPアプリ
ダウンロードは
こちらから→



報道関係各位
プレスリリース

2024年10月18日
株式会社Luup

北九州市で電動キックボードや電動アシスト自転車の 高密度なシェアリングサービス「LUUP」の提供を開始 10月29日（火）11時よりご利用可能に。勝山公園で安全講習・試乗会 開催予定

株式会社Luup（本社：東京都千代田区、代表取締役CEO：岡井大輝、以下「Luup」）は、2024年10月29日（火）11時より、福岡県北九州市にて電動キックボードや電動アシスト自転車などの「電動マイクロモビリティ」のシェアリングサービス「LUUP（ループ）」の提供を開始することをお知らせします。また、サービス開始初日には、勝山公園（福岡県北九州市小倉北区城内3）にて安全講習会の開催を予定しています。

勝山公園にて安全講習会 開催

福岡県北九州市で
LUUPの
提供を開始

10月29日（火）11時より



背景

Luupは、「街じゅうを「駅前化」するインフラをつくる”をミッションに、電動マイクロモビリティのシェアリングサービスを展開しています。電動アシスト自転車や電動キックボードのみならず、電動・小型・一人乗りの電動マイクロモビリティを包括的に取り扱い、ファースト・ラストワンマイルの移動手段を確立することで、全ての人が自由に移動できる未来を目指しています。

北九州市は、関門海峡を隔てて本州に面した九州の最北端に位置する街です。中心市街地である小倉駅は、九州の玄関口としてすべての新幹線が停車し、利便性にも優れています。駅周辺には大型の商業施設も多く、買物客などで賑わっています。世界に誇る環境や産業の技術集積や空港・港湾などの都市基盤を有する一方、日本三大カルスト台地のひとつである半尾台や眺望の素晴らしい皿倉山など、自然を近くに感じることができる都市です。

電動キックボードは、2023年7月の改正道路交通法の施行により道路交通法で「特定小型原動機付自転車」と定義されました。これにより実証実験のフェーズを終え、サービス提供エリアを拡大することができるようになりました。2024年3月には福岡市でも提供を開始（※1）し、現在、700ポート以上まで拡大しています。今回、北九州市でLUUPの提供を開始することで、北九州市で暮らすすべての人と、様々な用途で北九州を訪れる方々の移動をより便利にし、街のさらなる活性化に寄与することを目指します。

※1...Luupプレスリリース「福岡市で、電動キックボードや電動アシスト自転車のシェアリングサービス「LUUP」の提供を開始しました」（<https://luup.sc/news/2024-03-28-fukuoka-launch/>）

| 安全講習会の詳細

安全講習会への参加をご希望の方は、当日、開催時間内に会場までお越しください。事前の申し込みは不要です。

【開催概要】

- ・日時：2024年10月29日（火）10：30～12：30
- ・場所：勝山公園（福岡県北九州市小倉北区内3）
- ・URL：<https://jokamachi.jp/katsuyama-park/>
- ・アクセス：JR「西小倉駅」下車、徒歩約10分
- ・内容：
 - 電動キックボードの走行ルールのレクチャー
 - 電動キックボードご利用ガイドブックの配布
 - 電動キックボードの試乗体験
- ・料金：無料
- ・参加特典：LUUPのアプリで利用できる初回ライド無料クーポンを配布

【参加に向けてのご確認事項】

- ・参加条件：16歳以上
- ・服装：スニーカーなど、足がカバーされていて平らな靴を着用ください。

【備考】

- ・下記に該当する方は来場をお断りさせていただきます。
 - 発熱や体調不良のある方
 - 新型コロナウイルス感染症陽性者及び濃厚接触者
 - スタッフの指示に従っていただけない方
- ・荒天などにより中止の場合、当日10時までにLuupのSNSとコーポレートサイトにてお知らせします。

| 「LUUP」サービス概要

・内容

電動キックボードと電動アシスト自転車のシェアリングサービス

・詳細

スマートフォンアプリ「LUUP」を用いて、電動キックボードや電動アシスト自転車に乗り、街じゅうにあるポートからポートへの移動ができます。

・ご利用料金

ライド基本料金50円（税込）+ 時間料金1分あたり15円（税込）

・ご利用可能エリア

北九州市街地 ※詳細は北九州でのサービス提供開始以降、LUUPアプリからご確認ください

・電動キックボードのご利用条件

アプリから①年齢確認書類の提出と②交通ルールテストの連続満点合格が電動キックボードのご利用条件となります。電動アシスト自転車のみのご利用の場合、これらの対応は不要です。

・保険

対物賠償、対人賠償、ご自身のお怪我が保険の対象です。

<https://support.luup.sc/hc/ja/articles/360051962573-%E4%BF%9D%E9%99%BA%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6>

LUUPの3つのポイント



ポートとポート間の移動
出発時に目的地ポートを予約

基本料金
50円 <small>(税込)</small>
+
時間料金
15円/分 <small>(税込)</small>

シンプルな料金形態
決済もアプリでラクラク



保険加入済みで安心
対人・対物共通賠償責任補償など

| LUUPのご利用方法

ライドの前に、必ずお読みください。

・アプリのご利用方法

1. |LUUP| をダウンロードし、会員登録を行ってください。ダウンロードリンク：
<https://ride-your-city.luup.sc/Myib/cfcdb04a>
2. 電動キックボードの利用をご希望の方は、アカウント設定画面から年齢確認書類の提出と、交通ルールテストの受験を行ってください。
3. マップ画面から、ライドを開始したいポートを探してください。ポートの詳細画面からポートに車両があることを確認できます。
4. ライドを予約するか、ポートに到着したら「QRコードをスキャン」ボタンを押してカメラを起動し、乗りたい車両のQRコードを読み取ってください。
5. 目的地ポートを選択し、返却する場所を予約してください。なお、目的地ポートは後から変更することができます。
6. スマートロックが解錠されたら、車両から音が出て速度表示の液晶がつかまります。安全にライドをお楽しみください。
7. 目的地ポートに到着したら、枠線内に返却してください。
8. 返却時の写真を送信したら決済が完了し、ライドが終了します。



● 電動アシスト自転車の乗り方

1. サドルの高さは、サドル下にあるレバーで固定されています。調整するときには、このレバーを上げてください。走行する際には、安全のため地面に足がつく高さに固定をし、必ずレバーを下げてからご利用ください。
2. 自転車の下部にあるセンタースタンドを上げてライドを開始します。スタンドを地面に押し付けながら、自転車を前方に押してください。
3. 停車する際は、センタースタンドを足で踏み込み、地面に固定しながらハンドルを上へ引き上げ、自転車を手前に引いて立ち上がらせます。
4. 危険を知らせるため、ハンドルの左側にベルを取り付けています。ベルを鳴らすには、ベルの左側にあるグリップを前後に回転させてください。

その他 電動アシスト自転車に関するご利用ガイド：

<https://support.luup.sc/hc/ja/sections/360010715154-LUUP%E3%82%B5%E3%82%A4%E3%82%AF%E3%83%AB>

● 電動キックボードの乗り方

1. 最高速度表示灯が搭載された車両は、「20km/hモード（点滅ではなく点灯の状態）」になっていることを確認します。地面を蹴って初速をつけ、両足を置きます。
2. ゆっくりとアクセルを押すと加速します。車道の一番左側、また普通自転車専用通行帯がある場合は必ずそこを走るようにしましょう。
3. 足で地面を蹴りながらゆるやかに曲がることができます。走行量の多い道路などを右折する場合には、交差点で電動キックボードを一度降り、横断歩道を押し歩いて渡ってください。
4. 手元に自転車と同様の形のブレーキがあります。止まる時はゆっくりとブレーキをかけましょう。足をついて止まることも可能です。

その他 電動キックボードに関するご利用ガイド：

<https://luup.zendesk.com/hc/ja/sections/1500001008561>



ライド中のトラブル、友だち招待に関するお問い合わせは、アプリ内のお問い合わせフォームからご連絡ください。

| LUUPポートの導入にご興味のある方へ

LUUPでは、北九州市内で、ポートを導入いただけるオーナー様を募集しています。活用したいデッドスペースがある方や、空いている駐車場スペースがある方は是非ご相談ください。

詳細はこちら：<https://lp.luup.sc/port-owner>

【株式会社Luupについて】

株式会社Luupは、電動・小型・一人乗りのマイクロモビリティを用いて、街じゅうを「駅前化」する新しいインフラづくりに取り組んでおり、現在、電動キックボードや電動アシスト自転車のシェアリングサービスを東京・大阪・横浜・京都・宇都宮・神戸・名古屋・広島・仙台・福岡中心に提供しています。マイクロモビリティの普及によるCO2削減と、ご高齢の方も乗ることが出来る新しいモビリティの導入も実現し、すべての人が安全・便利に移動できる持続可能な社会をつくります。

- ・所在地：東京都千代田区神田佐久間町三丁目21番地24 AKIHABARA CENTRAL SQUARE 4階
- ・代表者：岡井大輝
- ・創業：2018年7月
- ・URL：<https://luup.sc/>
- ・アプリダウンロードURL：<https://ride-your-city.luup.sc/Myjb/cfcdb04a>

※LUUPアプリは、iOS 16以降、iPhone 8以降（iPhone SE 第1世代を除く）、Android OS 10.0以降の端末でお使いいただけます。

※表記について：会社名は「株式会社Luup」、サービス名は「LUUP」と表記しています。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

- 株式会社Luup
- ・広報担当：松本・村本
- ・E-mail：pr@luup.co.jp
- ・報道関係者からのお問い合わせ：コーポレートサイト (<https://luup.sc/>) 下部のお問い合わせフォームより「報道・メディアの方向け」を選択の上、ご連絡ください
- ・サービスに関するお問い合わせ（LUUPカスタマーセンター）：0800-080-4333